

改善箇所説明図



オートマチックトランスミッション



オイルライン

注： は、点検・交換する部品を示す。

基準不適合発生箇所

オートマチックトランスミッションオイルラインにおいて、製造時の材料配合が不適切なため、適切に摩擦溶着されていないものがある。そのため、当該ラインの接続部が外れ、トランスミッションオイルがもれて、最悪の場合、路面に流れたオイルにより後続車両に事故が発生するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、オートマチックトランスミッションオイルラインの製造日を確認し、交換対象の場合はオイルラインを良品に交換する。

識別：車両識別プレートの下側に、赤色で直径5mm程度のマークを塗布する。